

JVC ラオス 山室さんに聞く ラオス発！ 持続可能な奪わない/奪われない暮らし



自然の恵みを使い、守りながら生きるラオスの村人たちの豊かな暮らし。
しかし近年の開発により、村人の暮らしや村の自然資源が奪われつつあります。
地球の木が支援している JVC ラオスプロジェクトの現地駐在員山室さんから、ラオスの今、
そして「奪わない/奪われない」暮らしについてお聞きし、
奪いつくさない持続可能な暮らしを考えていきます。

**ゲスト：日本国際ボランティアセンター(JVC) ラオス駐在員
山室良平さん**

日時：2022年2月20日(日) 15:00~16:30

開催形式：ZOOMによるオンライン配信（参加費無料）

主催・問い合わせ先：(特非)地球の木

協力：(特非)日本国際ボランティアセンター

【お申込み方法】

- ・申し込みフォームから (<https://forms.gle/HXengqtckHcr3ZnE7>)
- ・地球の木ホームページから (<http://e-tree.jp/>)
- ・メール (chikyunoki@e-tree.jp)

申し込み締め切り:2月18日(金)17時 まで

申し込みされた方には、地球の木からメールにて参加 URL を送ります。

※ このプログラムは、SDGsよこはま CITY 冬のオンラインイベントの一環です。SDGsよこはま CITY 冬の公式ホームページ(<http://sdgs-yokohama-city.org/>)からもお申し込みいただけます。



特定非営利活動法人 地球の木

〒231-0032 横浜市中区不老町1-3-3 フェニックス関内2F Website <http://e-tree.jp>

TEL 045-228-1575 FAX 045-228-1578 E-mail chikyunoki@e-tree.jp

<http://www.facebook.com/chikyunoki> Facebookでの「いいね!」をお待ちしています。

地球の木は認定 NPO 法人です。地球の木へのご寄付は所得税等の控除の対象となります。



ラオス伝統織物の民族衣装
シン（スカート）と
パービアン（ストール）

■山室良平さん プロフィール



千葉県出身。1990 年生まれ。子どものころからいじめや外国人嫌い、働きすぎになんとも違和感を覚えていた。大学で社会学を専攻する傍ら、インドへ単身バックパッキングに行き、他の社会、異文化のなかで生きている人たちと関わるおもしろさを知る。グローバル／ローカルな排除・搾取・無関心の構造に対して「現場でなにかしたい」と思い、JVC へ。2016 年 6 月入職、同 9 月よりラオス事務所に駐在。

■SDGs よこはま CITY とは？

よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム（よこはま C プラット）主催の、ICT を活用した、継続的に SDGs・国際協力・多文化共生を促進するための新しいしくみです。

未来志向で、より持続的なアプローチにより横浜・神奈川の SDGs・国際協力・多文化共生を推進させるための新しい時代のプログラムへとステップアップいたします。

詳しくは、SDGs よこはま CITY 公式ホームページ (<http://sdgs-yokohama-city.org/>) で。



■地球の木とは？

地球の木は 1980 年代後半に起きたアフリカの飢餓への緊急支援をきっかけに 1991 年生活クラブ生協神奈川から誕生した国際協力 NGO です。

これまで 30 年にわたり、ラオス・フィリピン・カンボジア・ネパールで困難な状況にある人々への支援を行ってきました。これらの支援を通じて、誰一人取り残さない、持続的で公正な豊かな社会を目指しています。

■地球の木と JVC ラオス

地球の木は JVC のラオスにおける住民主体の自然資源保全活動に賛同し、20 数年に渡り応援してきました。開発による環境破壊が住民の暮らしに与える影響はラオスだけにとどまらず、私たちの暮らしのあり方へも様々な課題を投げかけています。



25 周年イベントでラオスの織物を紹介